



浜松市博物館
はまつものづくり展
特別展

浜松 オートバイ 列伝

2010
7/24 SAT
→ 8/29 SUN
AM9:00~PM5:00
【開催期間中無休】

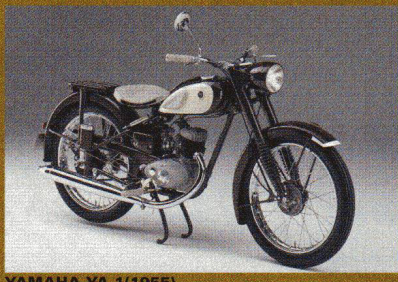
入館料 特別展観覧料
大人500円(美術館との共通割引入場券・1,200円)
高・大・専門学校生300円(美術館との共通割引入場券・600円)
小・中学生 無料
70歳以上の方・各種障害者手帳をお持ちの方及び
介添えの方1名まで半額
団体割引 20人以上…2割引 80人以上…4割引



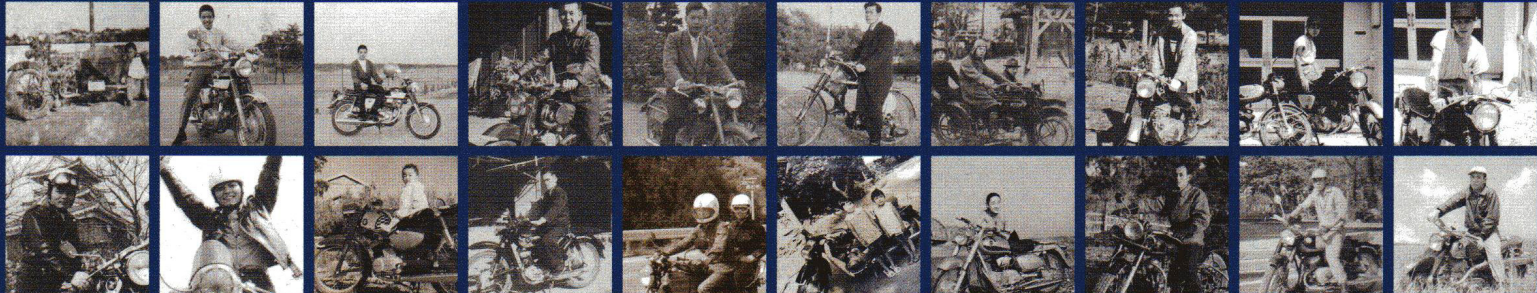
SUZUKI Diamond Free(1953)



HONDA Cub F(1952)



YAMAHA YA-1(1955)



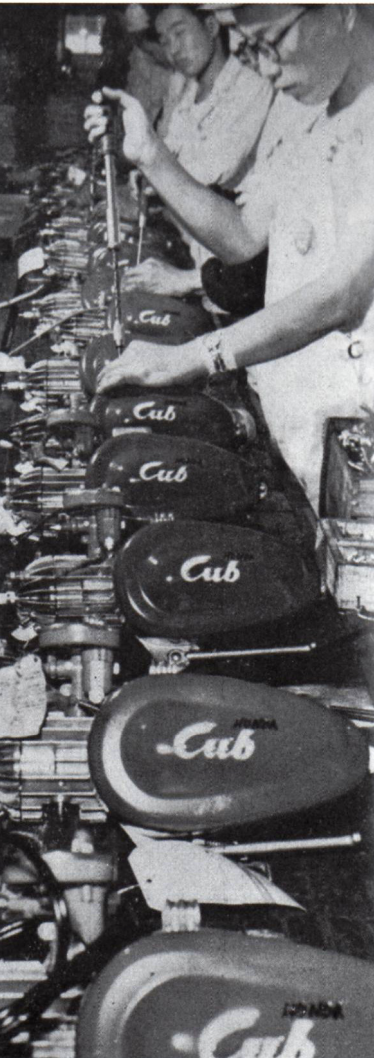
後援 静岡新聞社・SBS静岡放送 浜松市教育委員会
協力 スズキ株式会社 本田技研工業株式会社 ヤマハ発動機株式会社
NPO法人本田宗一郎夢未来想造俱樂部 ライラック友の会
サミゾチカラコレクション 静岡市

浜松市博物館

〒432-8018 静岡県浜松市中区蛸塚四丁目22-1
TEL.053-456-2208 FAX.053-456-2275
E-mail hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp
http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/

浜松市博物館
はままつものづくり展
特別展

浜松 オートバイ 列伝



ものづくりの街浜松は太平洋戦争の空襲により焼け野原となりました。この焼け跡から復興がはじまり、それまでの織物の街からオートバイの街へ大きく変化してきました。

この地域では織機製造から大きく方向転換したスズキ、自動車修理工場からオートバイ生産を開始したホンダ、楽器製造から新たな分野へ進出したヤマハに代表される世界的な企業をはじめ、数多くのメーカーが競い合いオートバイの街浜松を創り上げてきました。

そこには、オートバイ工場で働く人たちが、オートバイとともに生活を営んできた人たちが街に溢れ、活気に満ちていました。

今回の展示では、1950年前後の戦後のメーカー濫立期のオートバイから、1970年代までの名車を浜松の街の発展の歴史とともに、紹介していきます。



2サイクル125cc
ココロと笑った実用車ノ
ロケット号
2サイクル200cc

鈴木自動車工業株式会社

北川自動車工業株式会社

丸正自動車

ライオン号
BR 175cc

新車発売
1957年型
ランナー
TW II型

中央興業株式会社

製造株式会社

同時開催

浜松市美術館

特別展 オートバイデザインの半世紀

—浜松から生まれたスズキ・ホンダ・ヤマハの世界への挑戦—

7月24日[土]～8月29日[日] 9:30～17:00 月曜日休館

入館料・大人:1,000円

・高校・大学・専門学校生:500円

・小中学生:無料

・70歳以上、各種障害者手帳をお持ちの方及び介助者1名は当日料金の半額

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/artmuse/index.htm>

浜松市総合産業展示館

第8回 “バイクのふるさと”浜松から発信!!

バイクのふるさと浜松 2010

8月21日[土] 8月22日[日]
13:00～17:00 9:00～16:00

入場無料

<http://www.bike-furusato.net>

Uホール(浜松勤労会館)

2階 23会議室

講座 浜松オートバイ列伝

六間道路物語

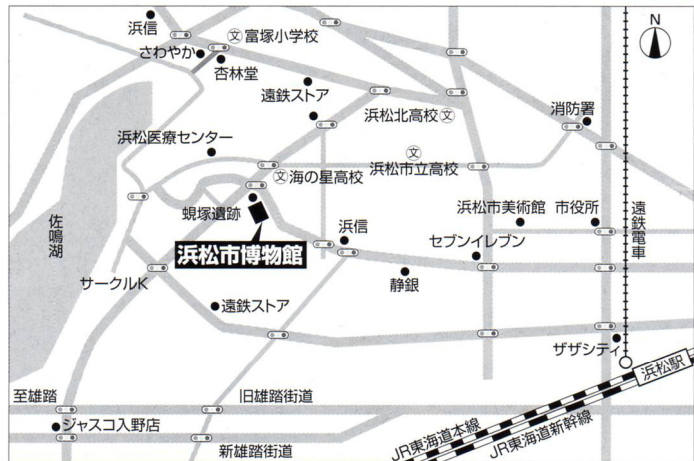
—つわものどもが夢の跡—

8月8日[日] 13:30～

浜松市中区城北一丁目8番1号

問い合わせ

浜松市博物館 TEL.053-456-2208



博物館への交通機関

●JR浜松駅北口バスターミナル②番ポールから遠鉄バス「蛸塚・佐鳴台」行→「博物館」

下車徒歩1分

●東名浜松西インターより車で25分

浜松市博物館

〒432-8018 静岡県浜松市中区蛸塚四丁目22-1
TEL.053-456-2208 FAX.053-456-2275
E-mail hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/>